

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：

【研究課題名】

全身性の初回治療またはベストサポーターケアを受けた、強化治療に非適応のAML（急性骨髄性白血病）患者を対象とした実臨床下における治療パターンおよび治療効果の調査研究

【研究期間】

西暦 2019年 8月(倫理委員会承認後) ～ 2020年 4月

【研究の対象】

2015年1月1日～2018年12月31日に、初回治療または緩和医療（ベストサポーターケア）が開始された、強化化学療法非適応の急性骨髄性白血病症例。

【研究の目的・方法】

研究目的

主要目的；強化化学療法に非適応なAML患者の全生存期間を評価する。

副次的目的；当該AML患者コホートにおける臨床転帰、人口学的特徴、臨床病理学的特徴、細胞遺伝学的プロファイル、分子プロファイル、治療パターンの医療資源の利用について調査する。

方法

対象となる症例について、カルテを確認し上記事項について調査する。

【研究に用いる試料・情報の種類】

カルテに記載されている情報から、全生存率・臨床転帰・原疾患の特徴などを調査する。

【外部への試料・情報の提供】

セキュリティーの確立された条件で、インターネットを介し症例登録を行う。

【試料・情報を利用する者の範囲】

九州大学病院 血液・腫瘍・血管内科 准教授 宮本敏浩 他

*別紙資料に提示

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

仙台医療センター 血液内科科 勝岡 優奈(代表研究者)

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野2-11-12

TEL: 022-293-1111

FAX: 022-291-8114